



認定特定非営利活動法人
経営支援NPOクラブ
活動内容のご紹介

www.ka-npo.com/

法人概要及び沿革

■概 要

設 立：2002年10月
 代 表 者：理事長 助川 英治
 会員出身企業：約 200 社（17 ページ参照）
 会 員 数：約 240 名
 賛助会員企業：8 法人
 特定支援契約法人（会員）：54 社

■主な活動内容

- 中小企業支援活動
 - ・販路開拓支援・事業化支援
 - ・経営支援、新製品開発助言、生産性・品質向上等
- 次世代育成支援活動
 - ・企業、自治体等の関連機関及び教育機関が実施する講演会・セミナーへの講師派遣

■活動実績



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
支援実績(回)	2,812	3,149	2,750	1,941	1,896
支援企業(社)	745	968	1,066	754	797

■沿 革

2002（平成14）年 6月	大貫義昭（初代理事長、三井物産 OB）が仲間 20 名と語り中小企業支援事業を目指した NPO クラブを設立
2002（平成14）年 10月	東京都より、NPO 法人としての認証を取得
2008（平成20）年 5月	二代目理事長に荻田浩が就任
2010（平成22）年 3月	現在の事務所（千代田区内神田 1-5-13 内神田 TKビル）へ移転
2012（平成24）年 10月	10 周年記念講演会（JAXA 川口教授）を開催
2013（平成25）年 6月	NPO 法改正に伴い、「仮認定特定非営利活動法人」として仮認定取得
2014（平成26）年 5月	三代目理事長に世良正が就任
2014（平成26）年 5月	関西地区の活動強化を目的に、関西グループ発足
2015（平成27）年 4月	厚生労働省より「有料職業紹介事業」の許可取得
2016（平成28）年 12月	東京都より認定 NPO の資格（28 生都管第 1187 号）を取得
2018（平成30）年 5月	四代目理事長に山口浩利が就任
2019（平成31）年 4月	関西グループ事務所（大阪市淀川区西中島 4-6-29 第 3 ユヤマビル）を開設
2020（令和 2）年 8月	五代目理事長に助川英治が就任
2021（令和 3）年 12月	東京都より認定 NPO 法人資格の更新（3 生都管 1180 号）

活動理念と内容

■活動理念

- 中小企業の経営支援と次世代育成支援を通じて社会に貢献することを基本理念とする。
- 社会に貢献する気概を持つ会員の自由な活動を尊重し、その達成感を大切にすることにより、企業OBの自己活性化を図る。
- それぞれの専門分野の対応ばかりでなく、相互啓発による総合力・システム力により、新しいビジネス分野に向けて提案していく。

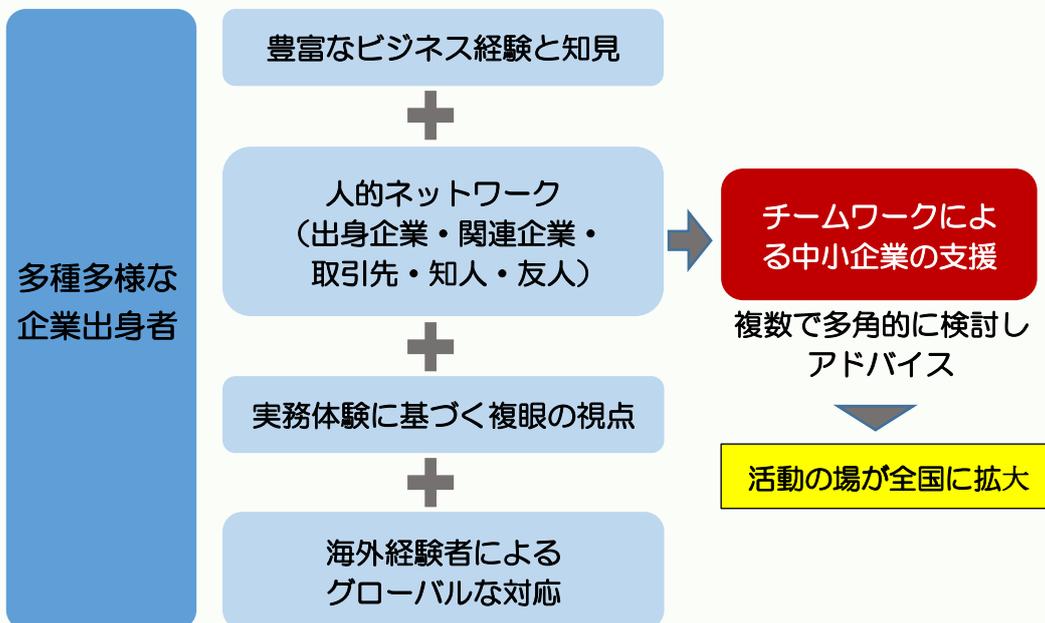


■支援内容

- 販路開拓・・・商品に即した対象企業へのビジネスマッチング、発注企業への訪問・紹介。
- 展示会商談会・・・展示会・商談会のサポート、来場企業招致など。
- お気軽な経営相談・・・事業計画策定、市場状況調査、生産・品質向上対策等。
- 講演会・・・実践的な課題をテーマにした講演やセミナーの実施。
- 海外・国内ポータルサイト開設・支援、補助金制度活用、事業継承、各種研究会による支援。

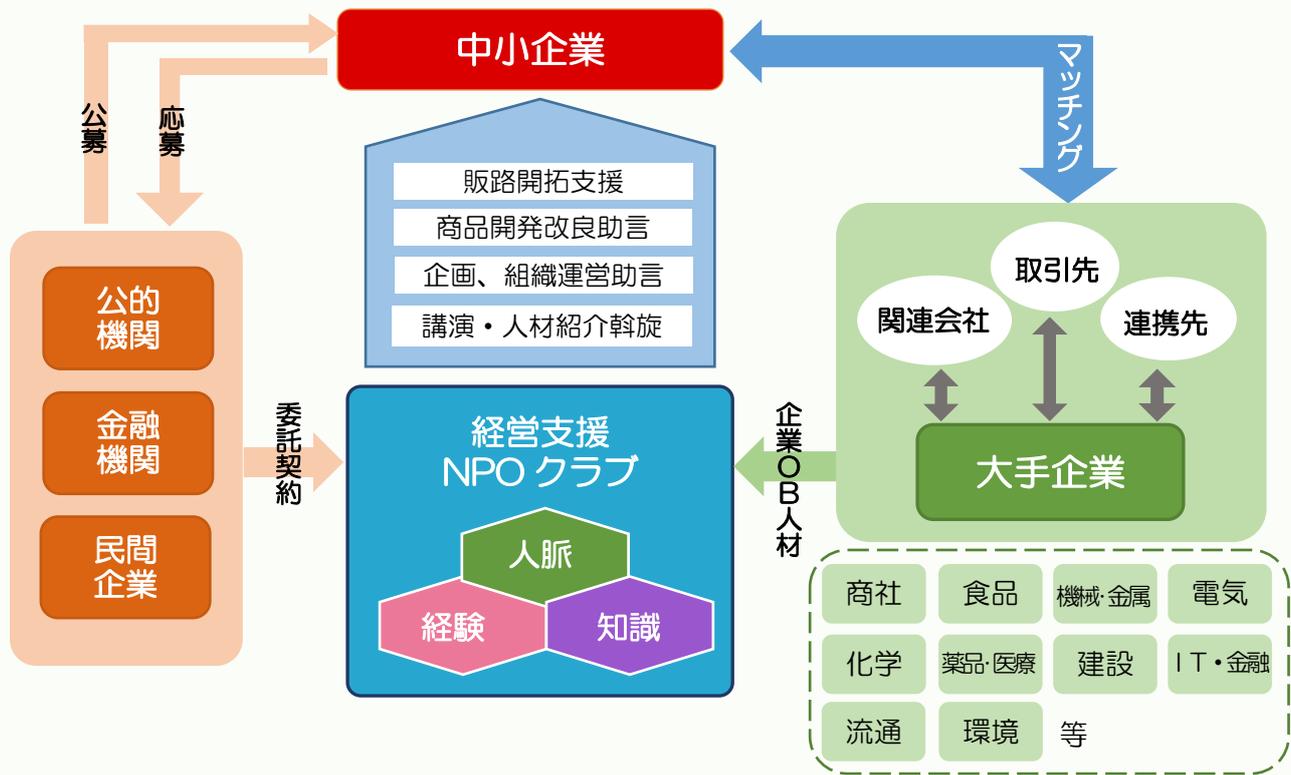
経営支援 NPO クラブの特徴

- 多岐にわたる業種と専門分野への支援が可能です。



支援相関図

- 人脈・知識・経験を活用してチームワークによるマッチングや経営支援を行います。



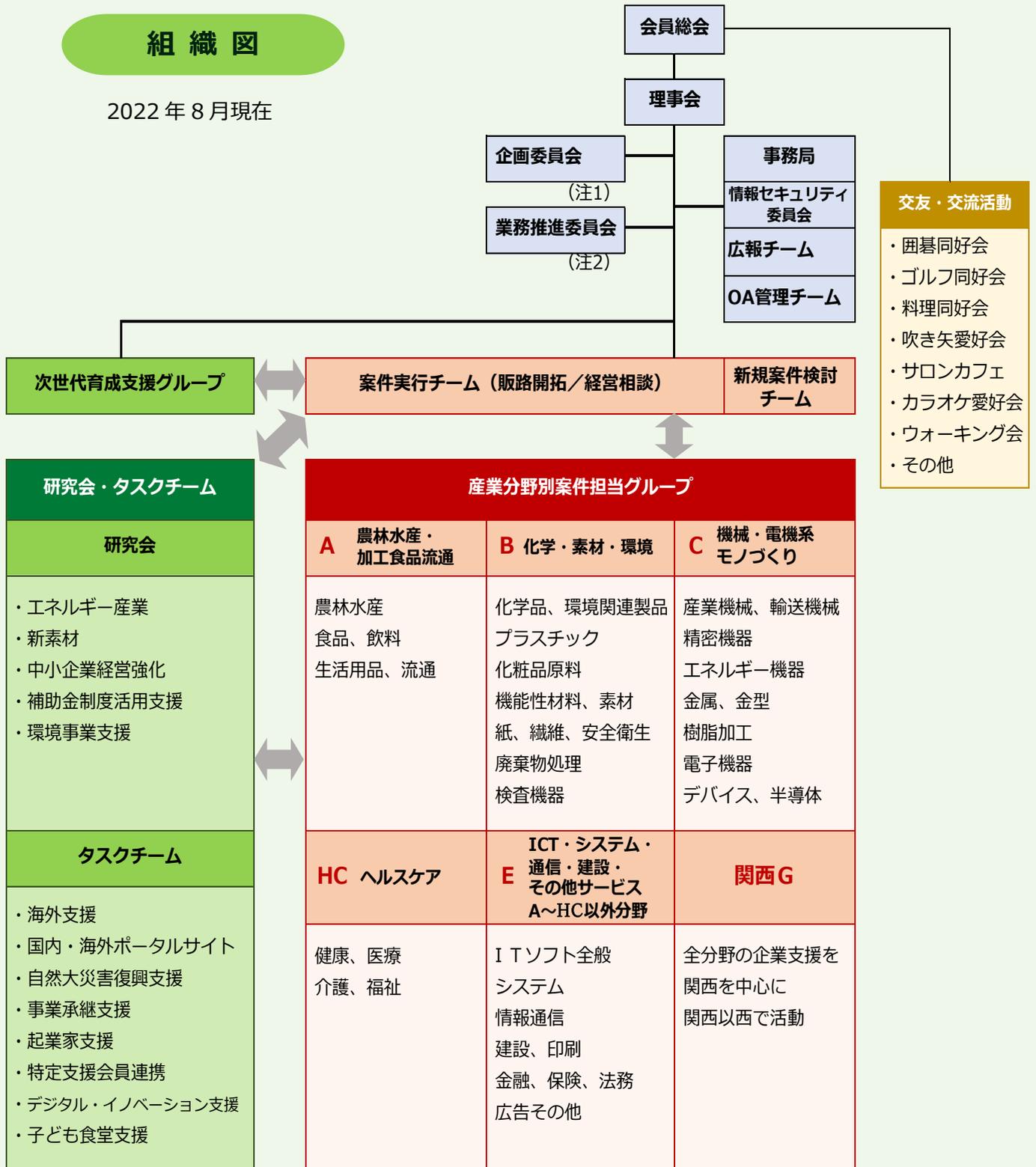
主な受託機関

No.	受託機関
1	経済産業省（福祉・医療プロジェクト）、北海道経産局、東北経産局、関東経産局、中部経産局、近畿経産局、中国経産局、四国経産局 環境省（土湯温泉プロジェクト）
2	復興庁（東北地区信用金庫協会受託）、福島イノベーション・コースト構想推進機構
3	地方自治体 県 （北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、山梨、長野、静岡、愛知、岐阜、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、福岡、大分、佐賀、長崎、沖縄） 市・区 （札幌市、仙台市、鹿沼市、藤岡市、川口市、川崎市、大阪市、大田区、板橋区、北区、文京区、練馬区、豊島区、足立区、葛飾区、台東区）
4	公益法人 （北海道、21 あおもり、みやぎ、福島、栃木、つくば、日立、諏訪、新潟、板橋区、川崎市、三重、ひょうご、わかやま、広島、岡山、鳥取、四国・STEP、かがわ、とくしま、山口、大分、長崎、日本立地センター）
5	中小企業団体中央会 （北海道、山形、宮城、福島、富山、岡山、香川、愛媛、徳島、高知）
6	商工会議所 （鹿沼、ひたちなか、いわき、浜松、三鷹）
7	金融機関 （東北地区信用金庫協会、足利銀行、栃木信用金庫、つくば銀行、八千代銀行、城南信用金庫、城北信用金庫、埼玉縣信用金庫、大阪府信用金庫協会、南都銀行）
8	企業他 （大樹生命、帝国データバンク、日本能率協会）

運営組織

組織図

2022年8月現在



交友・交流活動

- ・囲碁同好会
- ・ゴルフ同好会
- ・料理同好会
- ・吹き矢愛好会
- ・サロンカフェ
- ・カラオケ愛好会
- ・ウォーキング会
- ・その他

(注 1) 企画委員会

重要事項や会員からの提言の具体案を検討、理事会に提案

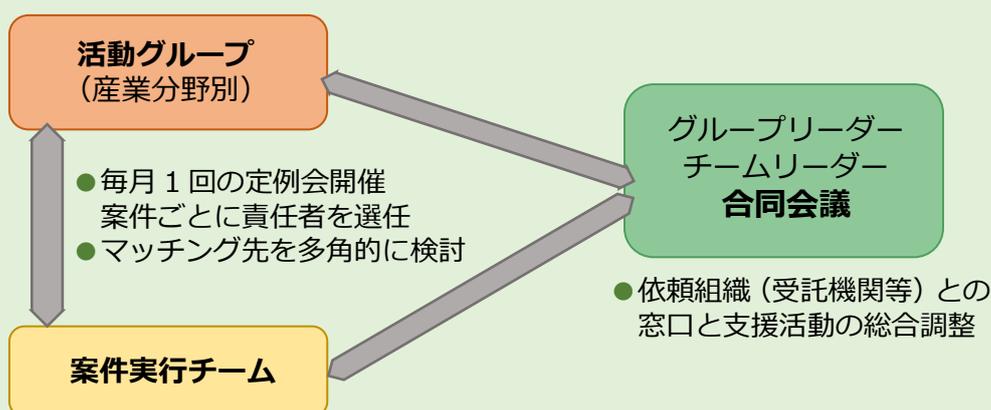
(注 2) 業務推進委員会

受注案件の精査、担当グループの決定など（業務遂行）

案件担当グループ（産業分野別）

■産業分野別の5グループと全分野について関西以西で行う関西グループを合わせ、6グループで構成され、案件実行チームと連携して販路開拓、展示会支援等の企業支援を実施。

支援実施体制 実務経験のあるメンバーがチームを組んで対応します



A グループ （農林水産、食品他）

取り扱い商品は、農畜産品、ワインなどの飲料品や食品他機能性食品など。健康博などの展示会、商談会へ企業招致し、マッチングを実施。

グループメンバーは80数名。



B グループ （化学、素材、環境）

各案件チームからの個別連絡等により案件ごとの選任担当者を決め、販路開拓支援、商品開発改良助言等による支援活動を推進。メンバーは80数名。

特定支援会員企業12社に対するきめ細かい対応により、満足度の向上を図る支援を実施。

環境分野は今後重要度が高まる分野であり、環境事業支援研究会及び他グループと連携を取り進めている。

C グループ （機械、電機）

主にものづくり企業への支援活動を実施。

メンバーは100数名。

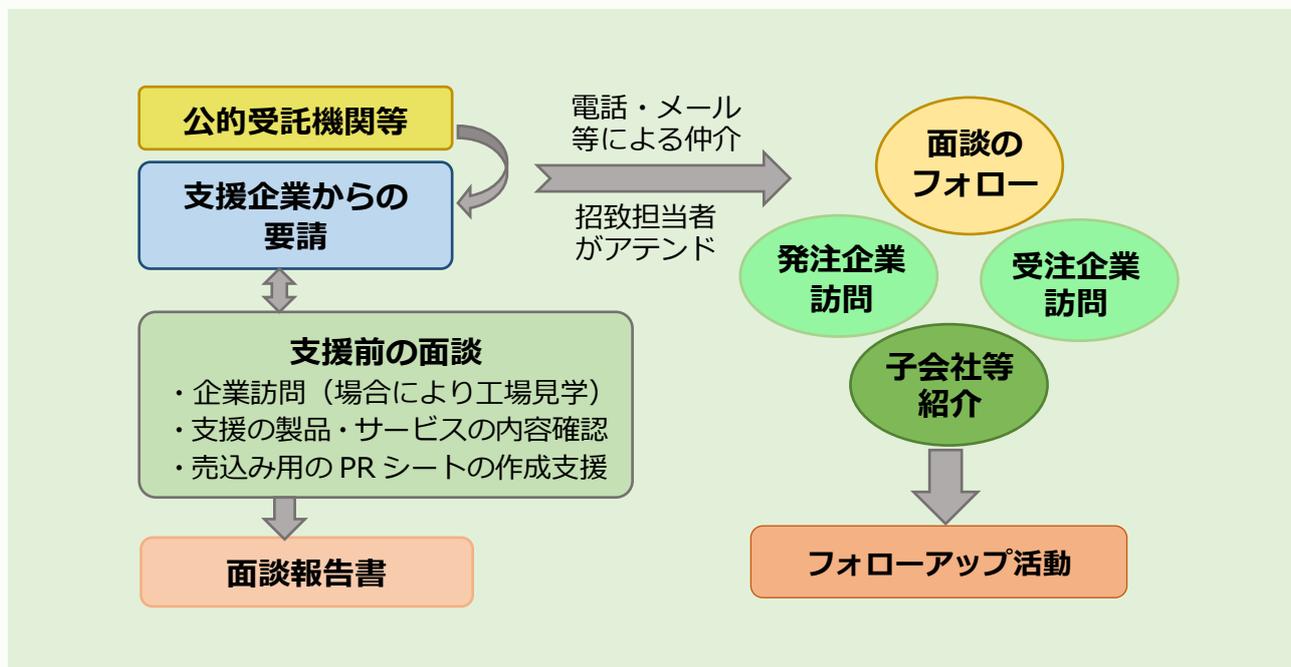
各地域案件他、特定支援会員企業20社、一般支援企業10社を担当。

販路開拓（マッチング面談）中心の支援活動から現場改善、生産性向上、事業戦略、販売戦略などへと企業の要望が多岐にわたってきており、対応の強化を図っている。

案件担当グループ（産業分野別）

■展示会、商談会での面談

展示・商談会会場に商品に即した企業（発注企業）を招待して、出展ブースで紹介するケース。商品を実際に見せて商談できるメリットがある。



HCグループ (医療、介護)

健康長寿社会形成に向けて、ヘルスケア分野に関する支援要望が数多く寄せられていることから、2021年4月に、組織強化を行い75名体制でスタート。

外部講師による勉強会をはじめ関連機関からの情報収集を行い参入支援や販路拡大など伴走支援の強化を推進している。

Eグループ (ICT、その他)

担当分野はICT、システム、情報通信、建設、印刷 その他サービス、A～HC以外の分野とを担当。

2021年度実績は、約60社190回の支援を、又特定支援会員6社12回、一般支援会員13社16回の支援を実施。

各分野の専門家を含め、約100数名のメンバーにて、情報交換を行いながら活動。

関西グループ (全分野)

全分野の企業支援を、関西以西で活動。総勢40名のメンバーにより販路開拓支援などを中心に活動。

東京を含め関西地域以外のメンバー（石川、福岡）の参加を得て全国展開が可能。



研究会活動

エネルギー産業研究会

グリーンエネルギー、水素エネルギー、LED、2次電池に関する技術開発及び市場動向の情報収集

- ・「水素社会の構築」「2次電池の発展」への調査研究。施設見学やセミナー開催。
- ・エネルギー関連の企業の支援活動。内容は、バイオマス、リチウムイオン電池、水素生成技術、燃料電池利用技術など多岐に亘る。



エネコ水素生成装置見学

新素材研究会

新素材の特長、メーカー等を調査し、中小企業支援活動・啓蒙活動に結び付ける

自動車のEV化に伴い車両の軽量化が要求され、これに対応する新素材、接着技術等に対する課題と動向調査等も取り組みの一つ。

対象新素材：

- ①エレクトロニクス材（炭化ケイ素、窒化ガリウム、酸化ガリウム）
- ②エネルギー関連材（電池材料）
- ③プラスチック材（樹脂、CFRP、セルロースナノファイバーCNF、エラストマー）
- ④金属（アルミニウム、マグネシウム、磁性材、希少金属）
- ⑤生体材料（生体適合材料）
- ⑥無機材料（カーボンナノチューブCNT、石の紙、グラフェン）
- ⑦その他（新規のゴム、接着剤）

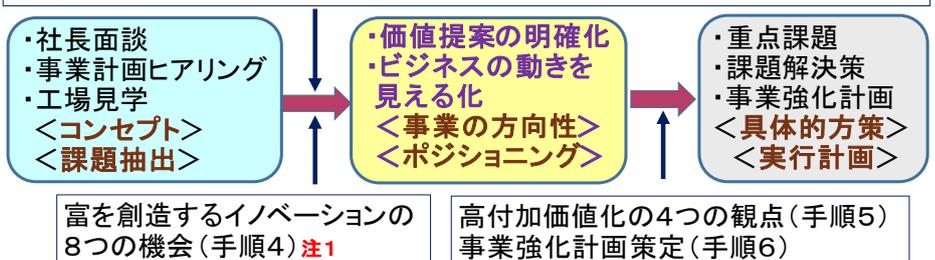
中小企業経営強化研究会

事業環境変化に対応した持続可能な事業強化計画策定支援など

実践的価値創出手法の手順と協働

コンセプト:「売れるモノ・コトづくり、売る仕組みづくり」の一貫伴走型支援

社会事業環境のSWOT分析(手順1)、市場・技術動向の調査・洞察(手順2) 改変ビジネスモデルキャンバス作成(手順3)



注1: 社長面談、工場見学においてイノベーションのきっかけとなる「違いを見出す」

注2: 本活動の一連を「実践的価値創出手法」と命名。本手法は2018年より社会実装中

注3: 本手法はISO56002イノベーション・マネジメントシステム2019年7月発行の考え方と合致

- ・約60社の支援実績を基に伴走型支援仕組みを確立した。
- ・実践的価値創造手法を改良すると共に中小企業の具体的なアイテムに対する経営強化に繋げる。

研究会活動

補助金制度活用支援研究会

国（経済産業省、厚生労働省など）の各種補助金やコロナ関連の助成金の申請手続き支援

国（経済産業省、厚生労働省など）や地方自治体の各種補助金やコロナ関連の助成金の申請手続きについて、中小企業診断士の資格を持つ会員を中心に無償（交通費が発生する場合は実費負担）にて対応。

また、国の支援策の他、地方自治体の支援策につきましてもご遠慮なくご相談ください。



環境事業支援研究会

環境問題の本質や法規制の正しい理解とともに環境ビジネスへの知見を深め企業支援に結び付ける

地球温暖化によると思われる異常気象、プラスチックごみなどによる海洋汚染、水質/大気汚染、伐採による森林破壊などの環境問題、これらの課題解決のための環境関連ビジネスの市場規模は大きく、社会問題の解決に焦点をあてて2021年4月に研究会を立ち上げた。

外部講師を招いての講演や外部団体との交流などを実施するなどの活動を進める中で、事業支援の一助となるようNPOクラブ内へ情報発信するとともに具体的な企業支援活動に結び付ける。



タスクチーム

海外支援チーム

- 中小企業の海外販路開拓を応援するために、企業の英文ホームページや必要な各種文書の作成、およびNPOクラブ自身の海外ポータルサイトへの掲載を支援。
- 当クラブには多種多様な業界の企業出身者、海外駐在経験者もあり、企業からの海外販路開拓の案件毎に、分野・対象地域（海外）に最も適切な人材を加えてチームを編成して、海外進出計画の支援活動を行う。



タスクチーム

国内・海外ポータルサイト

国内・海外市場向け商品紹介ポータルサイトの作成

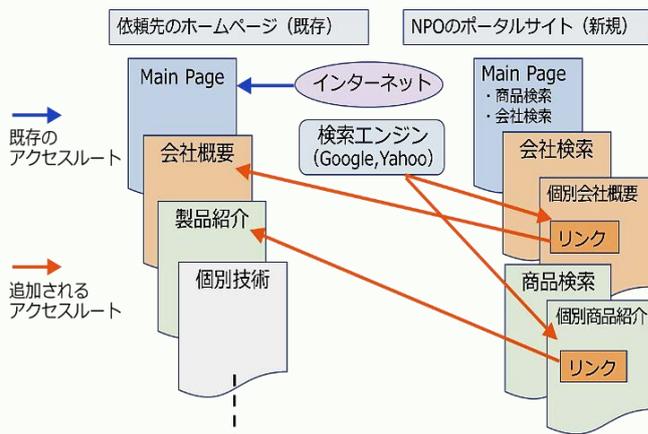
特徴：

- 実績もあり安価で提供可能
- 検索エンジン(Google, Yahoo など)からダイレクトにページに誘導
- モバイル機器(スマートフォンなど)での閲覧に適したページ構成
- ページ内容の書き換え、修正が容易
(掲載企業様毎に NPO の担当者を決めて、適切なサポート・フォローアップ)

URL：<https://japanexporting.biz/ja/kokunai.html>

海外ポータルサイト掲載のための英文翻訳や掲載費用は、市場価格に比較して破格の低価格にて、商品および会社をリーズナブルに効率よく海外へ紹介可能です。

URL：<https://www.japanexporting.biz/ja/>



自然大災害復興支援チーム

「3・11 東日本大震災」発生後から現在まで、販路・技術・マネジメントなどの支援を継続。また、毎年のように全国的に起こる自然大災害に対して、支援要請はつきず、今後も積極的に取り組む所存。

活動の範囲は、福島県中心に宮城県、佐賀県に広がり、支援内容は時間の経過とともに変化。必要な支援を関連機関や当クラブ内案件担当チームと連携しながら実施。



デジタル・イノベーション支援チーム

- 各種のデジタル技術を活用し、企業の業務改革を支援。
例：業務システムの IT 化（販売管理、生産管理、物流管理、調達管理・経理管理、人事管理等）、IoT、AI 等による業務改革等、Web 会議、Web プレゼン等のテレワーク関連システム立上げへの助言。
- IT・IoT・AI・ロボット・次世代通信技術等、幅広く、デジタル技術・情報システムに関わる最新技術動向等の調査研究。

※システム導入・見直しなど、ご要望やご相談は以下のアドレスまで
dx@ka-npom.com



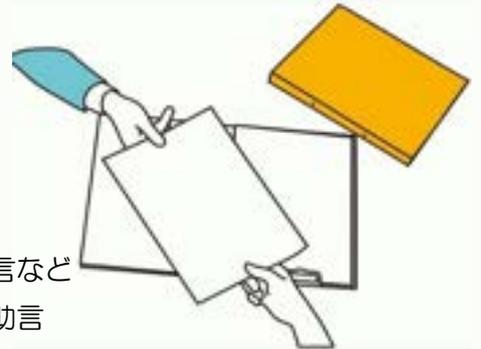
タスクチーム

事業承継支援チーム

メンバーは、事業承継の実務経験者や、弁護士、司法書士、行政書士、中小企業診断士などの専門家で構成。

支援内容は、

- ① 事業の財務状況、資産などの見える化
- ② 事業及び組織の見直し
- ③ 事業承継計画書の策定
- ④ 税務、後継者選び・教育、補助金・助成金等に関する助言など
- ⑤ 事業承継やM&Aがクローリング後の様々な作業等への助言



起業家支援チーム

若者や女性起業家を社会貢献として特別支援制度を活用しながら支援するもの。2022年度は女性・若手起業家(※)を募集し、以下の支援を実施する。

支援内容：

- ・経営指導アドバイス
- ・営業支援マッチング(3回程度)

※「女性経営者」又は「若手起業家」がスタートアップした企業(または起業しようとしている方)が応募の対象。

「スタートアップ」は創業から概ね2年以内、「若手」は概ね40歳までを対象。



特定支援会員連携チーム

NPOクラブの会員制度の一つである「特定支援会員」へのサービス向上と連携強化を目的として、契約とは別に無償で以下のサービスを実施。

- Webセミナー(月1回)
- パネルディスカッション方式での特別セミナー
- 特定支援会員専用バナーの設置による情報提供

NPOクラブホームページのトップページに「特定支援会員専用」バナーを設置し、特定支援会員向けに経営改善にお役に立つ情報を提供。



子ども食堂支援チーム

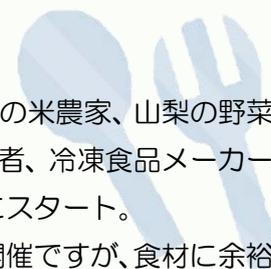
子ども食堂の取り組みは、食品ロス削減取り組みの一環として、本来自己消費あるいは廃棄されていた食材を都内の子ども食堂に提供できないかという考え方で昨年度から開始。

まず、都内のどの子ども食堂を取り上げるかについて内部検討したが、幸い料理教室や玄米粉のシフォンケーキを製造・販売している練馬区のNPO法人楽膳倶楽部が子ども食堂の運営をされていることが判明、本年5月分から食材

の提供を開始。

食材調達先は、宮城の米農家、山梨の野菜農家、水産・畜産卸売業者、冷凍食品メーカーの協力が得られ、順調にスタート。

毎月第一日曜日の開催ですが、食材に余裕がある時は、楽膳倶楽部理事が運営されている子ども食堂「どんぐりの家」にも食材提供している。今後、皆様のご意見を伺いながら、内容の充実を目指す。



中小企業支援活動の事例

金融機関（足利銀行・栃木信用金庫）受託事業

足利銀行主催「ものづくり企業展示・商談会2021」

事業概要：

- ・栃木県内の金融機関、栃木県、栃木県信用保証協会及び栃木県中小企業団体中央会のネットワークを活用し、地元製造業を招いて開催する展示・商談会。

出展企業：機械加工・金型・装置・制御関係等々の164社

活動内容：上記出展企業への企業招致、マッチング面談等



開会式

栃木信用金庫 「とちしんどリームマッチング2021」

販路拡大を希望する栃木信用金庫顧客5社（食品系・農林業：2社、モノづくり技術系：3社）に対する販路開拓支援およびコンサル。

■ マッチングの流れ



東京都「産業交流展 2021」受託事業

主催：東京都、東京都中小企業団体中央会 等
（NPOクラブの受託先は（株）日経イベント・プロ）

事業概要：

- ・首都圏に事業所を有する、個性あられる中小企業などの優れた技術や製品を一堂に展示し、ビジネスチャンスを提供することを目的とする展示会。

（リアル展3日間、オンライン24日間）

活動内容：

- ・特別商談会への 企業招致やマッチング支援
- ・リアル展（東京ビッグサイト）でのコンシェルジュ業務（場内 4カ所、1カ所2人配置）
- ・オンラインによる出展者向けの「スキルアップセミナー」



中小企業支援活動の事例

鹿沼市・鹿沼商工会議所 受託事業

事業概要：

- ・市内中小企業、名産品の販路拡大等を通じて鹿沼市より一層を活性化を目指す。

活動内容：

- ・オンライン商談会への出展・商談事業支援業務：出展企業事前訪問・指導、バイヤー招致・商談会立会等
- ・オンライン講演会の実施：販路開拓手段、e-コマース
- ・「身の丈相談会」：木工・組細工や地元の食材を活用した伝統ある惣菜屋などに対する販路開拓・販売力強化支援



一般社団法人四国産業・技術振興センター（STEP） 受託事業

事業概要：

- ・令和3年度「都市圏マッチング推進事業」・「四国地域知財マッチング推進事業」・「高機能素材産業支援事業」

活動内容：

- ・四国の支援企業と都市圏企業とのビジネスマッチング（技術提携・販路開拓）
- ・当クラブの持つ大手企業とのネットワークを通じて都市圏企業とのマッチングを仲介
- ・東京・大阪等の都市圏での展示会、ビジネス交流会での企業招致・商談の仲介 など



ビジネスチャンス発掘フェア展示ブース

佐賀県産業労働部受託事業

事業概要：令和3年度「取引拡大支援業務」

活動内容：

- ・佐賀県内企業に対して関西を中心とした地域への販路開拓支援を行い、県内産業の活性化と振興を図る。
- ・「第24回関西機械要素技術展」の出展企業に対する販路開拓に係るコンサルティング業務
- ・展示会への企業招致とマッチング業務
- ・展示会後の商談等のフォローアップ支援

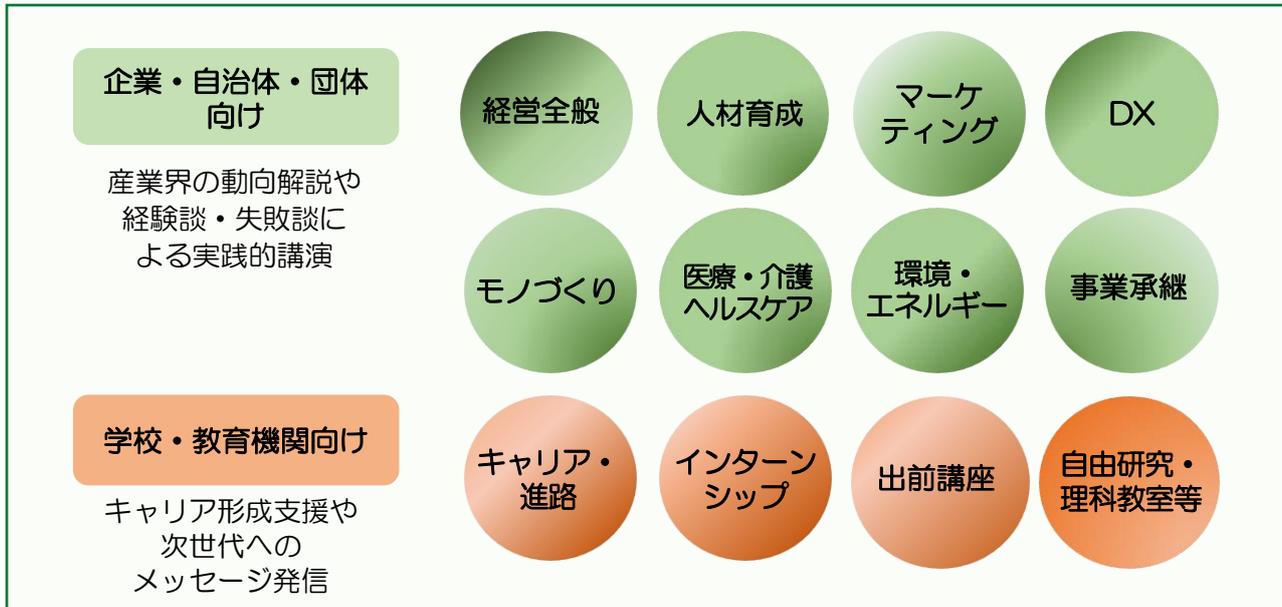


機械要素技術展 佐賀県出展ブース

次世代育成支援の内容と事例

講師派遣・講演メニュー

ほとんどの業種・業界にわたって、オーダーメイドの講演・研修等が可能です。



- 講演会・研修会では、事前にニーズをしっかりと伺ってから、しかるべき講師を選定します。

最近の主な実績（企業・団体向け講演・講師派遣）

テーマ	対象	期間
強靱で躍進する会社作りの秘訣	地銀取引先企業経営者・中堅幹部	半日
本音の安全活動をしていますか ～重大災害を起こさなかった40年間の工場経験から～	大手企業の安全協力会企業 安全担当責任者110名	半日
改善活動から始める、しなやかで強い組織と人づくり	青年会議所会員企業若手社長	半日
地域ぐるみの取引拡大方策 ～技術・商品を効果的訴求力アップ・ワークショップ～	自治体地域事務所支援企業経営者・中堅幹部	1日
スマートものづくり応援隊：IoT・カイゼンスクール	中小企業団体中央会会員企業	月2回
売れるモノづくり・売る仕組みづくり一貫支援 (1)ヘルスケア・福祉・医療分野装具事業 (2)既存事業の棚卸、絞り込み、組織運営、事業計画策定等	自治体中小企業支援団体選定企業 現場責任者（経営者）	3年間 6ヶ月 (10回)
中堅社員ステップアップ研修 ～現場リーダーシップ・OJT指導力向上～	現場若手中堅社員（厚労省人材 開発支援助成金利用による研修）	9カ月 (12回)
競争力強化のためのセミナーシリーズ (1)事業戦略策定の独自支援手法による事業強化 (2)中小企業のデジタル化 (3)企業競争力強化のための製品・技術の訴求力	福島イノベーション・コースト 構想推進機構支援企業	各半日

学校・教育機関向け講座、セミナー

2021年度大妻女子大学短期大学部インターンシップ 企業OB会員が女子大生に実務と経験を語る！

対象：大妻短大 家政科生活総合ビジネス専攻の1年生

期間：9月6日（月）～9日（木）

内容：4日間の講座（1日目：リアル、2～4日目：オンライン）
「学生と社会人の違い」「文系から理系へ二刀流」「日本の女性活躍と現状」「SDGs・ESG」「Beyond the border 自由な発想で生きる」「ネアカのびのびへこたれず」他グループワーク「実務の達人より学生へのエール」

また、当クラブ以外にインターンシップの受け入れ企業6社を仲介し、大学側からも非常に喜ばれています。



「サイエンスアゴラ2021」ワークショップ概要（オンライン開催）

夢ある若者たち！ 今の世界、未来の世界はどうなる？！

日時：2021年11月3日(水)17:00～19:00

テーマ：Dialogue for Life「実務の達人たちの知恵を
ヒントに夢ある未来を考えましょう」

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が主催する日本最大級の科学と社会をつなぐオープンフォーラムで2006年から開催。
当NPOクラブは2014年に初参加以来参加。



登壇した5人の達人たち

2021年度高崎経済大学附属高校コラボゼミ 企業研究先紹介と成果発表助言

文部科学省SGH（スーパーグローバルハイスクール）指定高校としての授業の一環で、高崎経済大学の大学生とのコラボゼミが3年生の1学期に行われます。当NPOクラブは研究対象企業の選定と、研究過程での学生訪問（2021年度はWeb訪問）受け入れのサポートを行っています。また、研究成果発表会での講評なども行っています。



成果発表会

その他、文部科学省「土曜学習応援団」（地域全体で子供の成長を支える活動）への参加等

自然大災害復興支援活動の事例

これまでの活動（福幸プロジェクト）とこれからの復興支援



福島再生可能エネ・フォーラム（福島市）



福島県産品の即売会（東京）



有機米一坪地主稲刈り体験（二本松市）



果樹農家支援（石川町）

当クラブは「3.11 東日本大震災」直後の2011年6月にいち早く「福幸プロジェクト」を立ち上げて主に「福島」を中心に支援活動を開始。

現地訪問・交流、被害を受けた会社の製品販売支援、支援ツアーの実施、さらに「風評被害」等で販路を断たれた農水産物生産者の販売支援活動を長年にわたって行ってきました。

福島市では「再生エネルギーフォーラム・土湯温泉2015」を企画・主催しました。

土湯温泉では「バイナリー発電」「小水力発電」が稼働し軌道に乗っています。バイナリー発電の温水を

利用したエビ養殖事業や「どぶろく」と「シードル」の醸造が始まり、まちおこしの活性化で、見学者も増えています。二本松市東和地区では有機野菜のNPO会員向け販売、有機米圃場一坪地主、桑茶の販路開拓、農家民宿活用などに取り組みました。

更に石川町では果樹農家の販路開拓、農園カフェ支援などに加えて、「農泊事業」に取り組みました。

毎年のように全国的に起こる自然大災害に対しても支援を始めています。支援内容は場所・時代とともに変化していますが、今後も被災地の中小企業・農家の販路開拓などに努めてまいります。

（公財）福島県イノベーション・コースト構想推進機構受託事業（令和3年度）

事業概要：福島廃炉関連産業参入企業競争力強化支援事業（廃炉プロジェクト）

活動内容：

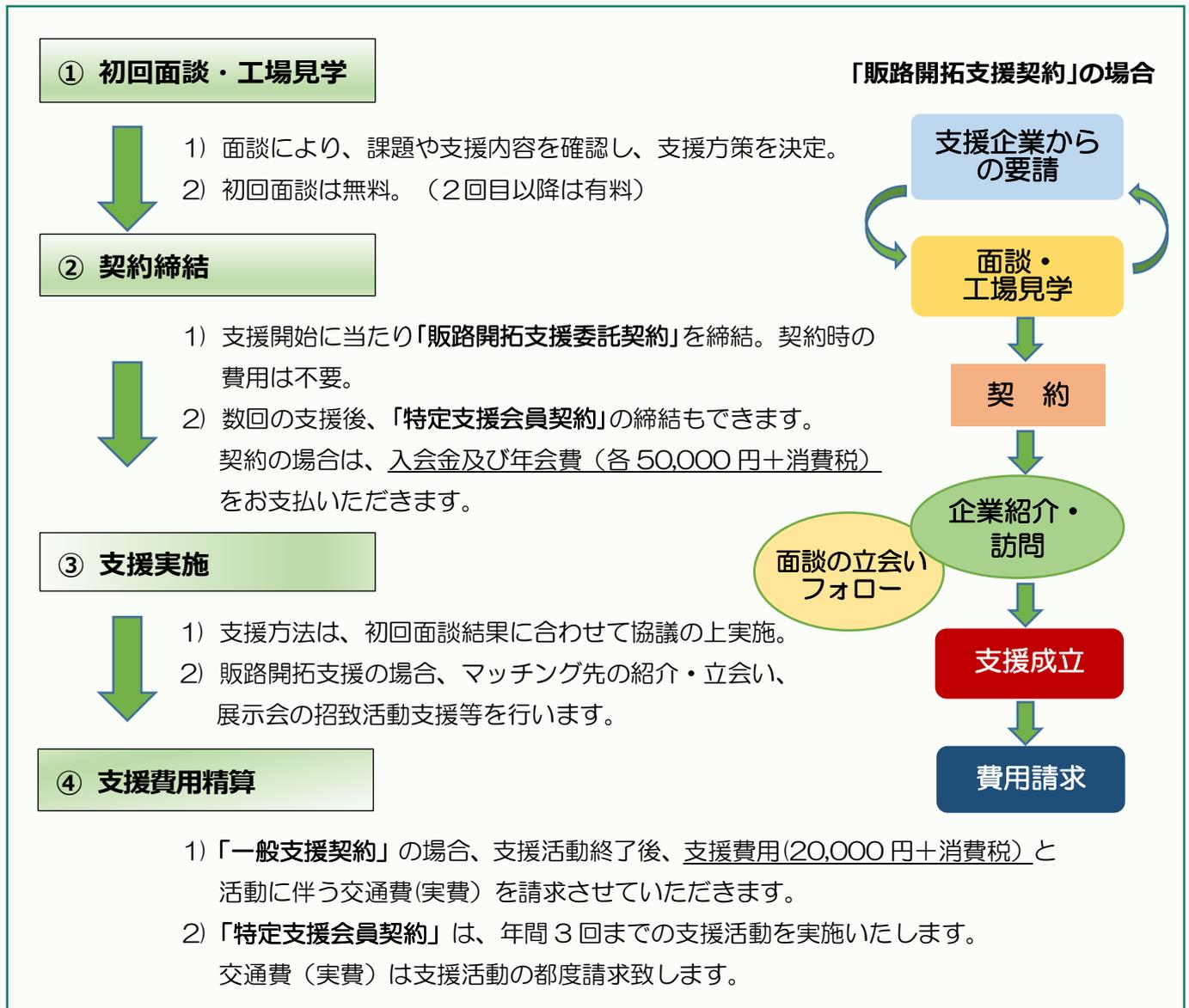
- ・東京電力福島原発廃炉関連産業に参入しようとする福島県内企業の競争力強化支援に関わる業務
- ・当クラブ内20名のメンバーからなるプロジェクト

トチームを設置して、計8社の支援を実施。

- ・廃炉関連産業は、信頼性ある技術レベルと確立された現場作業管理および追跡可能性管理が要求されるため、各支援先に対して2名の専属チームを作り、専門的支援を実施。



支援活動のお申込みについて（一般支援契約・特定支援会員契約）



1. 一般支援契約企業（販路開拓支援委託契約）

目的：企業様の要請に基づく特定企業 1 社とのマッチング

委託料：1 回当たり 20,000 円（消費税別）、交通費・宿泊費は実費負担をお願いいたします。

2. 特定支援会員（特定支援会員契約）

経営支援NPOクラブの目的、活動の趣旨にご理解ご賛同を頂き、且つ、販路開拓支援をはじめとする総合的な経営支援を要望して入会された法人・団体及び個人。

1) 入会金及び年会費：入会金 50,000 円（非課税）、年会費（一口）50,000 円（消費税別）

支援活動に付帯する正会員の交通費・宿泊代は実費をご負担いただきます。

2) 主な支援内容（一口で3回の下記①②の支援、複数口可能）とサービス

①販路開拓支援（販売先や仕入先企業の紹介）②事業計画策定、製品開発、製造現場改善、ICT 化、事業承継問題等々への助言・アドバイス ③特定支援会員様向けWebセミナー（月1回・無料）他、当クラブホームページに設定の特定支援会員様専用バナーより、様々な情報が入手可能となります。

会員の出身企業一覧 (2022年8月現在)

【業種別・50音順】

業種	企業名
農林・水産	全農、日本水産、宝幸水産、マルハニチロ
食品	味の素、アクリフーズ、いなば食品、アスピー食品、キーコーヒー、麒麟ビール、テーブルマーク(加ト吉)、日清オイリオ、ニチレイ、日本アクセス、星野物産、マルハニチロ、三菱食品、ミツカン、横浜冷凍
卸売・小売	ダイコクドラッグ、東武ストアー、阪急阪神百貨店、プラス、三越伊勢丹
商社	伊藤忠商事、JFE商事、神栄、丸紅、三井物産、三菱商事、
薬品・医療・福祉	味の素、アステラス製薬、大塚製薬、オリンパス、カーディナルヘルス(日本シャーウッド)、ケアリング、資生堂、JIMRO、GEヘルスケアジャパン、ゼリア新薬、中外製薬、テルモ、フクダ電子、富士フイルム、ライオン
繊維・パルプ・紙	東洋紡、北越コーポレーション
化学・石油	ADEKA・ENEOS、JSR・住友ベークライト、デンカ、東亜合成、東燃化学、日東電工、日本エア・リキード、パーカッションエアジャパン、日立化成、フィリップスエレクトロニクスジャパン、三井石油開発、三井化学、三菱ガス化学
窯業・鉄鋼・非鉄・金属	神戸製鋼所、JFEエンジニアリング、住友金属工業、隅田加工、東洋炭素、日立金属、扶桑軽金属、大和製罐
機械・工業	IHI、イーグル工業、川崎重工業、クボタ、コマツ、CKD、住友重機械工業、住重機器システム、西島製作所、住重機械検査、ホソカワミクロン、三井E&S(旧三井造船)
電気機器・電子機器・電子部品	アプライドマテリアルズジャパン、アムコーテクノロジージャパン、イビデン、岩崎電気、加賀電子、三洋電機、ソニー、デンカ、東京エレクトロン、東芝、東芝テック、パナソニック、パトライト、富士電機、日立製作所、富士ゼロックス、富士通、富士電機、堀場製作所、北芝電機、マクセル、三菱電機、明電舎、リコージャパン
輸送・精密・その他製造	オリンパス、KYB(カヤバ工業)、コベルコE&M、サクラクレパス、凸版印刷、トヨタ自動車、日産自動車、日本信号、日本飛行機、富士ゼロックス、本田技研、三菱プレジジョン
金融・保険	オリックス、セディナ、ソニー生命、日本生命、プルデンシャル生命、丸和証券、みずほ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行、
建設・不動産	大林組、清水建設、新日本空調、竹中工務店、丹青社、間組、三井住友建設、森ビル、森トラスト
陸運・海運・空運・倉庫	国際自動車、日本航空、日清物流、プラネット物流、ニチレイ、横浜冷凍
ホテル・観光	芝パークホテル、城山観光、全国農協観光協会、日本旅行、ホテルオークラ、ホテルニューオータニ、藤田観光、富士屋ホテル
サービス・メディア	エルゴ、オータパブリケーションズ、ケアリング、廣済堂、スタジオアルタ、時事通信社、ZORAN、ダイヤモンド・ピーアール・センター、デジタルダイレクト、デロイトトーマツ、ともクリエーションズ、日刊現代、福島テレビ、毎日新聞社、ヤマハ音楽教室
情報通信・電力	アープ、NTT、コベルコ科研、ソフトバンク、大興電子通信、ティーガイヤ、TIS、日本オラクル、日本HP、日本テレコム、日本ユニシス、日本コンピュータシステム、みずほ情報総研、ヤフー、ヨコオ
その他 (官庁・大学等) (士業)他	国土交通省、科学技術振興機構、さいたま市産創財団、ふくしま医療機器産業推進機構、大阪府立大学、昭和女子大学、帝京大学、都立学校、東京農工大学、日本生産性本部、船井総研、ベース研究所、ボストンコンサルティング、弁護士、弁理士、司法書士、行政書士、特許事務所

同好会等の交友・交流活動

有志が集まって定期的開催

※コロナ禍は屋内活動自粛



囲碁クラブ



サロンカフェ



料理同好会



ゴルフコンペの開催



アフターファイブ懇親会



ウォーキング会（関西グループ）

認定特定非営利活動法人経営支援 NPO クラブご入会のご案内

企業 OB・OG の皆様、これまでのビジネス経験を中小企業支援に活かしてみませんか

現役時代に培ったビジネス経験を中小企業の経営支援に活かしてみたいというお気持ちがあり、当 NPO クラブの活動理念にご賛同いただける方（個人・団体）は、どなたでもご入会できます。年齢に制限はありません。ホームページからもお申込みいただけます。URL：<https://www.ka-npo.com/admission/application>

社会貢献・自己研鑽のための勉強会や会員交流なども充実しています。クラブライフを一緒に過ごしませんか。

入会金 10,000 円

会費等 10,000 円（年会費 5,000 円、寄付金 5,000 円）

※認定 NPO 法人への寄付は税制面で優遇されます。

経営支援 NPO クラブへのアクセス

- JR 神田駅西口から徒歩 7 分
- 東京メトロ大手町駅から徒歩 6~7 分

徒歩ルート ……



認定特定非営利活動法人経営支援NPOクラブ

認証番号	14 生都協市特第 1104 号 (2002 年 10 月 25 日)
認定番号	28 生都管第 1187 号 (2016 年 12 月 27 日) 3 生都管第 1180 号 (2021 年 12 月 27 日) 更新
事務局	〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 T Kビル 1 階
電話	03-5577-6785 (月~金曜日 10 時~16 時)
F A X	03-5577-6786
e-mail	jimu@ka-npom.com
U R L	https://www.ka-npo.com



関西グループ事務所

住 所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-6-29 第 3 ユヤマビル 5 階 A 号室
電話/FAX	06-4805-6785
e-mail	kansai@ka-npom.com